

シルバー人材センターの情報をお届けします

久留米市シルバー人材センター

会報

高良山

第120号

令和2年
1月号

新春特大号



吉祥受福

今和康子



吉祥受福(きっしょうじゅふく):おめでたい兆しがあり、それを受けること。



編集・発行
公益社団法人

久留米市シルバー人材センター

(本部) 西町 873-7 ☎0942 (35) 5229
(西部出張所) 三潞町玉満 2949-1
三潞生涯学習センター2階
☎0942 (64) 5671
(東部出張所) 善導寺町飯田 601-1-2
☎0942 (47) 6700

新年のごあいさつ

理事長 奈良崎 洋治



新年明けましておめでと
うございます。

発注者の皆さま、関係者
の皆さま、そして会員の皆
さまにおかれましては、お
健やかに初春をお迎えのこ
とをお慶び申し上げます。

さて、我が国においては、
少子高齢化、人口減少が進
む中、国の成長力を確保し
ていくため、働く意欲と能
力のある高齢者が、活躍し
続けることのできる「生涯現役社会」を進めることが重要と
なっています。

この中で、シルバー人材センターには、高齢者に就業機会
を提供する重要な機関として、大きな期待が寄せられていま
すが、全国のシルバー人材センターについては、契約金額は
増加基調にあるものの、会員数はほぼ横ばいであり、期待に
十分応えられていない状況と云えます。

これらの期待に応えるため、会員の拡大にしっかりと取り
組むとともに、会員の就労意向や地域ニーズに対応した事業
拡大などに取り組み、地域の皆さまから信頼され、魅力ある
シルバー人材センターであることが大切です。

本センターを取り巻く環境は、依然厳しいものがあります
が、健全な法人運営を基盤に、着実に施策の推進に取り組ん
でまいる所存でありますので、発注者、関係者そして会員の
皆さまには、旧年に倍するご支援とご協力を改めてお願いす
る次第です。

最後になりましたが、会員お一人おひとりが、久留米市シ
ルバー人材センターでの様々な活動を通じ、健康で幸多き
日々を送られることを祈念し、新年のご挨拶といたします。

新年のごあいさつ

年頭のごあいさつ

久留米市長 大久保 勉



新年あけましておめでとござ
います。

希望に満ちた初春をお迎えのこ
とと、お慶び申し上げます。

シルバー人材センターにおかれ
ましては、「自主・自立・共働
共助」を基本理念に、会員の皆様
の就業ならびに地域ボランティア
活動などにご尽力いただき、地域
社会の発展に大きく貢献してい
だいておりますことに、厚く御礼を申し上げます。

久留米市では、「夢輝く未来へ さらなる躍進」をキャッチフ
レーズに、住みやすさ日本一のまちづくりを進めております。

そのためには、高齢者の皆様に豊富な経験や技能、知識を存分に
発揮して活躍いただくことが重要であると考えております。

シルバー人材センターは、健康で働く意欲があり、生きがいづく
りや社会参加を望む高齢者の皆様に、貴重な就業の機会を提供され
ています。これは、活力ある地域づくりを進める上で欠かすことが
できない大変重要な事業でございます。

市としましても、シルバー人材センターと連携して高齢者の皆様
の現役活躍支援に力を入れ、より一層の市勢発展に努めてまいりた
いと考えております。

今後とも、皆様には安全と健康に留意され、活動に取り組んでい
ただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

年頭に当たり、シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の
皆様のご健勝を心からお祈りいたします。

新年のごあいさつ



部長 哲郎
委員 中垣
兼 組織 事務

明けましておめでとうございます。
います。

令和になり初めてののお正月
ですが、会員の皆様も年号に
相応しく大きな花を咲かせる
和やかな年になりますようお
祈り申し上げます。

さて、久留米市シルバー人材センターも昨年は令和という新しい時代の変遷に合わせるかのように理事数の削減、専門部会の改革を行い、センターの合理化に努めてまいりました。

また、他方では平成30年度からの「中期計画」の目標値に向かって各専門部や専門委員会をあげて取り組んでいるところですが、役員や地域班長の改選とも重なり、まだまだ十分な取組が出来ていない状況です。その様な中、今年も総務委員会では永遠のテーマでもある会員拡大に取り組んでいるところです。

会員拡大の一環である「事業説明会」を今年度は実施回数を5回に増やし、そのうち2回の開催では入会希望者はその場での入会手続が出来るようにしました。また、「会員紹介カード」の活用など、会員の皆様のお力をお借りして会員の拡大に努めてまいります。

最後になりますが、最近「会員としての遵守事項」である総会をはじめ、安全就業促進大会、地域班交流会、各種ボランティア活動などへの出席率が低下しているようです。シルバー人材センターの「会員による会員のための円滑な事業運営」を促進するために、今年度は会員の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

◇令和2年度 会費納入・誓約書提出のお願い

令和2年度の会費（3,000円）・誓約書の納入・提出の受付を、1月からセンター本部・東西出張所にて開始いたします。4月末日までに納入・提出いただきますようお願いいたします。

◇令和2年度 定時総会開催予定日

年に一度の定時総会ですので、必ずご出席ください。
開催日時：令和2年6月9日（火） 13時30分開会
開催場所：石橋文化ホール（久留米市野中町）



「第3回会員のつどい」へのおさそい

会員のつどい



来てみらんね～
楽しかよ♪

会員ではない方も大歓迎!

日時: 2月13日(木) 13時30分～

場所: 田主丸複合文化施設 (そよ風ホール)

内容: 健康体操・ビンゴゲームなど

体を動かしたり、おしゃべりをしたり、一緒に楽しく時間を過ごしましょう♪
お茶やお菓子を準備して、みなさまの参加をお待ちしています。
会員以外の方も男性も大歓迎!!
ご近所さん・お友達を誘って、ぜひお越しください。

第2回(11月28日開催)の様子



「お楽しみサービスデー」へのおさそい

毎月1回、花畑の本部事務所で「お楽しみサービスデー」を開催しています。
小物づくりや簡単なお菓子づくりなど、楽しくおしゃべりをしながら活動しています。
12月の活動では、令和2年度の干支「ネズミ」の置物をつくりました。(右の写真)
会員以外の方も、久留米市外にお住まいの方も参加できます。
見学だけでも大歓迎です。
詳細は、花畑の事務所におたずね下さい。



新年のごあいさつ



組織企画部 女性委員長
廣重 敏恵

新年おめでとうございます。
ます。

昨年交流会や地域のイベント等に参加し、会員拡大に努めてまいりました。そのつど会員の皆様には多大なご協力を賜り、心より感謝申し上げます。今年も女性委員会一同、交流会やイベント等を工夫して、楽しく仲間づくりに関わりたいと思っていますので、より一層のご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

女性委員会活動報告(各種イベント参加)

くるめふるさと農業まつり



コスモスフェスティバル



シルバーフェスティバル



女性委員会では、さまざまなイベントへ参加し、シルバー人材センターのPRに努めています。

普及啓発や会員募集のチラシを配布したり、時には「会員になりませんか？」と直接お声掛けしたりしています。

元気で楽しく活動している様子が皆様に伝わり、シルバー人材センターへ興味を持つ方を一人でも増やしたいと頑張っています。

本年度の主要なイベントは終了しましたが、次年度も様々なイベントへの参加を検討中です。

新年のごあいさつ



安全推進部長
竹之内 初男

明けましておめでとうございます。

「シルバー人材センターの取り組む安全とは？」

「指示・命令の無い安全のとりくみとは？」

いろいろな疑問を持ちながら前部長より引き継ぎを受け取り組んで早5度目の新年を迎えました。

おかげさまで重篤災害に遭われた会員がいない。これは本当に良かったことで、今まで会員全員の取り組みの成果?と思えます。

しかし一つ一つの災害、事故の内容を反省してみると少しまちがえば・・・とか、タイミングが良かった等々、神様の守りに感謝したい、お礼を申したいと思われる事が多々ありました。

また重篤にはならなかったが、大変な思いをしなから復帰された方々の話を伺って、安全確認をしていけば、と思えます。

もう少しで重大災害だったと思うような仕事の仕方を見直して、やっぱりちゃんと安全確認。

昨年の安全大会でお話された福岡の佐藤先生、人生百まで、逝く時は一週間、長生きは明るく楽しく仲間と過ごし、悪口を言わず、そうして笑顔の素敵な会員がワイワイ騒いでいるセンターになるとよいですね。

今年もいろいろよろしくお願ひします。

目指しましては100%の現役。

第3次安全就業推進基本計画を策定する予定です。

第2次安全就業推進基本計画【平成27年4月～平成32年（令和2年）3月】の期間終了に伴い、第3次安全就業推進基本計画の策定準備を進めています。基本理念は「会員が健康で、安全に安心して就業できるセンターを目指す」、基本方針は「会員の就業に伴う事故を未然に防止するため、安全の確保と健康管理についてこれを推進する」とした前計画を踏襲したものにする予定で、推進期間は令和2年4月～令和7年3月の5年間とし、計画の中身は、安全管理体制、事故防止措置、健康管理、安全教育の推進、安全意識の啓発などを主な項目にしていく予定です。

本計画においては、シルバー人材センターが直面している安全に関する問題点や、それに対する対策、処置などを委員会の中で検討し現状に即した計画を作り上げていきます。

安全推進部・委員会の本年度の活動状況

安全推進部・委員会は本年度も事業計画をもとに、事業を運営してきました。本年度の主な活動として、12月までに安全推進部会4回、安全推進委員会7回を開催して、安全に関する協議を続けてきました。特に今年は事故の発生が多く、その対応に多くの時間を要しました。

他にもシルバーセーフティスクールへの参加(5月)、3回の安全就業促進大会の開催(5月)、6月以降は安全パトロールの実施(7月は理事長も参加)、さらに7月には連合が行った安全就業促進大会に理事長と安全推進委員8名が参加しました。また、事業部が10月に行った、草刈・剪定の各講習会において安全推進委員長が安全教育を行いました。

委員会はこれからも、安全推進基本計画の策定を含め来年度以降の準備を進めてまいります。



安全パトロール (9/26)



連合安全就業促進大会 (7/10)



安全就業促進大会(本部) (5/18)

無災害推進 キャンペーン終了

3人以上5人以下でチームを作り、期間中の事故ゼロを目指すという令和元年度の「安全就業無災害キャンペーン」が12月31日をもって終了しました。

本年度は、令和元年8月1日からキャンペーンを開始しましたが、今回の参加者は「71チーム（275名）」でした。達成チームの確認作業は1月以降行いますが、達成チームには例年通り、4月上旬までに代表者に結果をハガキで通知します。達成チームには全員に記念品を進呈いたします。記念品の進呈は、安全就業促進大会で行いますので、代表者の方はハガキをもって大会に参加いただくようお願いいたします。



今年の進呈の様子
(本部会場) (5/18)

本年度の事故の発生状況

前号の「高良山」でもお知らせしましたが、事故の発生がなかなか止まりません。幸い命にかかわるような重篤な事案は発生していませんが、一歩間違えると大きな事故になりかねません。就業中あるいは就業場所への行き帰りなど、自宅に帰るまでが仕事だと気を引き締め、安全な就業に努めていただきたいと思います。また今年の特徴として傷害事故の発生が多くなっています。ちょっとした気遣いが、事故を未然に防止します。まだまだ寒い日が続きます、体調などで体を温めてから就業を始めましょう。

事故発生件数

	H30年度	R1年度
傷害	6件	10件
賠償	3件	9件
車両	5件	2件
計	14件	21件

(R1年度は11月末現在)

安全に関する 規則の改定

各行政機関において、安全に関する規則が改正されています。

◆就業に関する規則においては労働安全衛生規則において、伐木作業時の規則が改正され、木作業者への特別教育、下肢の切創防止用保護衣の着用等が改正されました。他にも剪定時に使用する安全帯の安全基準が変更されました。

今後シルバーでは、基準に適合した保護衣や安全帯を購入して貸与する予定です。

◆車で走行しながらスマホやカーナビを使用するなどの「ながら運転」が厳罰化されました。12月1日施行で、違反点数や反則金などが従来より約3倍になり「ながら事故」を起こすと即免許停止になる場合もあります。ちなみに、携帯電話の使用等の場合【罰則】6カ月以下の懲役または10万円以下の罰金【違反点数】3点【反則金】1万8千円(普通車)です。

安全標語の紹介

本年度の久留米市シルバー人材センターの安全標語は、多くの応募の中から選考されました。しかし、会員の皆さんに選考結果をお知らせすることを失念していました。ここに紙面を借りて皆さんにお詫びするとともに、表彰された作品を改めて紹介します。

最優秀

思い出せ ヒヤリハットの
あの瞬間 (川原絹男)

優秀

慎重に！ 安請負いは
怪我の元 (鹿毛勝利)

安全は 早めの段取り

再確認 (森山妙子)

佳作
忘れてない？ 安全は一声

かけあつ ゆとりから (横溝公子)

笑顔で始めて

笑顔で終わる 今日の作業
(日吉光代)

新年のごあいさつ



事業部長
川原 絹男

新年明けましておめでと
うございます。

会員の皆様、関係者の皆
様におかれましては、令和
最初の初春を健やかに迎え
のこことお慶び申し上げます。

日頃より事業部の運営に
対してご協力賜り感謝申し
上げます。

昨年は配分金に対する消
費税対応が遅れ、ご心配と
ご迷惑をお掛けいたしました。これからはスピード感
を持ち、諸問題に対応して
いく所存です。

さて、会員数は毎年度
1,250名程で横ばい状態
が続いております。全国シ
ルバー人材センター事業協
会では、令和6年度までに

全国会員100万人（現在71万4千
人）達成計画を推進しています。

当センターも令和4年度までに会員
数1,500名達成を目標としています。
その為には就業先の拡大が重要で、さ
らには就業環境の改善も必要です。こ
れからは時代の変化に応じて、柔軟に
対応することが必要かと考えます。

最後に会員の皆様、関係者の皆様にと
つて、本年が実りの多い良い年にな
ることを心からお祈りいたします。

《草刈講習会を実施》

事業部では、10月11日に久留米市藤
光町の庭園にて令和元年度の「草刈講
習会」を開催し、会員24名、一般市民
1名、合計25名の方が参加されました。

今回の研修は、外部の造園管理業者
を講師に招いて、刈払機の使用方法
（実技）及び防護用具の効果的な活用
方法など技術を習得しました。

講習会後に、参加された方々に当講
習会のアンケートを取ったところ、提
出された方（回収率約56%）の全員が
「役に立った」という結果を得ること
が出来ました。

来年度も草刈講習会を実施し、多く

の方々のご参加をお待ちして
います。
興味のある方は見学でもい
かがですか。



草刈講習会指導風景

作業の際の留意点

剪定作業、草刈作業、
除草作業、処理作業等に
おいて、他人の敷地に無
断で駐車または進入して
作業をされる会員があら
れます。土地所有者の許
可がないまま、決して、
そのような行為をしては
いけません。

就業先及びその近隣住
民に多大なご迷惑と、そ
の後の作業にも影響を及
ぼすこととなります。ま
た、駐車又は進入したこ
とにより、器物等を損壊
し、損害賠償に発展する
ことにもなりかねません。

会員お一人お一人が留
意していただければ未然
に防げますので、宜しく
お願いいたします。

なお、言葉使いにもくれ
ぐれも注意してください。



《秋の剪定講習会を実施》

事業部では、10月18日に久留米市藤光町の庭園にて令和元年度の「秋の剪定講習会」を開催し、会員27名、一般市民2名、合計29名の方が参加されました。

今回の研修は、外部の造園管理業者を講師に招いて、秋・冬の植木剪定について、松、マキ、ツツジ等剪定実技及びチェーンソーの操作方法など各種剪定方法の技術を習得しました。

講習会後に参加された方々に当講習会のアンケートを取ったところ、提出された方（回収率約79%）の約9割の方が「役に立った」という結果を得ることが出来ました。

来年度も剪定講習会を実施し、多くの方々に参加していただくために講習内容を充実していきたいと考えております。

興味のある方は

ご参加ください。



剪定講習会指導風景



消費税2%増における当センターの配分金単価の変更

会員の皆様には、日頃より当センターにご協力・ご支援いただき感謝いたしております。

令和2年1月より配分金単価を全ての職種で約2%増といたします。

1月より就業する際は新単価で見積りしていただきますようお願いいたします。

本年度、発注いただいたお客様には、センターより別途お知らせする予定ですが、単発発注を受けた各職群班長の皆様には恐れ入りますが、就業の際にもご説明いただけますようお願い申し上げます。

あなたの技能・技術を『新規事業』で活かしませんか

事業委員会では、事業拡大の一環として「新規事業」のご提案を受け付けます。会員皆様のこれまでに培われた技能技術をシルバーの新しい事業に活かします。

公共性に富み、かつ「シルバー事業」となる内容のものをご提案ください。まずは事業部・事業委員会へご一報ください。現在の就業と重複する場合は、事前に打ち合わせし、支障のないよう調整させていただきます。洋服・靴などの手直し（リフォーム）、手工芸品・木工製品製作、学習教室など市民を対象に活かせる新事業をお待ちしています。



新年のごあいさつ



組織企画部 広報委員長
城島 宏彦

新年おめでとございます。
会員の皆さまには、思いも新たに新しい年をお迎えになったことと存じます。

昨年は、理事改選にあたって4名の定数削減とそれに伴う専門部体制の改編が行われ、総務部・広報部・女性委員会が統合されて組織企画部となりました。部内の専門委員会は従来どおり総務・広報・女性の各委員会ですが、新しい組織としてお互いの連携のあり方などを工夫し、統合したメリットを機能的に発揮できるように努めていきたいと思っております。

広報活動についてもさらに積極的に進めてまいりますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

マックスバリュで

チラシ配布

10月24日（木）に会員（広報委員、総務委員）13名と職員3名が、マックスバリュ久留米西店と田主丸店で普及啓発チラシを配布しました。

チラシは、振り込め詐欺注意チラシ、シルバー人材センター案内リーフレット、会員募集チラシ、粗品などのセットで、各店500セットを配布しました。両店にはご協力いただき、ありがとうございました。



田主丸店



久留米西店



普及啓発活動報告

「ふるさとみづま祭」で

チラシ配布

11月3日（日）に三潯町「水沼の里2000年記念の森」で開催された「久留米市ふるさとみづま祭」の会場でも普及啓発チラシを配布しました。

当日は、会員（広報委員、西部地区会員など）10名、職員6名、ゲスト3名の計19名で1,000セットを配布しました。

また、翌日の4日（月）には西部地区の会員による清掃ボランティア活動も行われました。



北野天満宮で清掃ボランティア

10月21日（月）の早朝、前日20日（日）に「おくんち」が開催された北野町の北野天満宮で清掃ボランティア活動を行いました。

北野天満宮は、平安時代に京都の北野天満宮から菅原道真公の霊を勧請して建立され、町名の由来ともなった由緒あるお宮です。

当日は、東部地区の会員16名と職員2名で境内の落ち葉やごみなどを掃き清めました。



明治通りでも清掃ボランティア

11月22日（金）に明治通り（西鉄久留米駅前から六ツ門交差点までの両側歩道）で清掃ボランティア活動を行いました。

参加者は、会員（理事長、広報委員、各専門委員、一般会員）17名と職員3名の計20名でしたが、全員でシルバー人材センターをアピールしました。



久留米市長、久留米市議会議長を表敬訪問しました

日頃の配慮や支援へのお礼を申し上げるとともに、今後のより一層のご支援をお願いするため、10月21日に大久保市長、永田市議会議長を表敬訪問しました。

当センターからは奈良崎理事長をはじめ、中垣組織企画部長、川原事業部長、竹之内安全推進部長、城島広報委員長、廣重女性委員長、八尋常務が出席し、シルバー人材センター事業への久留米市からの支援等をお願いしました。



編集後記

令和になって初めてのお正月です。もうすぐ梅の花が開き、文字通り「初春の令月」にして、気淑く風和ぐ「季節になると太宰府の坂本八幡宮にはわんさと人が押しかけるのでしょね。

西暦では2020年。4で割り切れるのがすべにわかる数字です。そう、うるう年ですね。うるう年とオリンピック、それにアメリカの大統領選挙、この三つは揃って4年毎にやって来ます。昨年のラグビーW杯の興奮が記憶に新しい方も多いと思いますが今度はオリンピックです。また違った楽しみ方ができそうですね。一方、トランプさんの再選はどうでしょう。まあ田舎の年寄りがアメリカの大統領のことを心配しても仕方ありませんが、人種や宗教等による差別がなくなくなり、銃と無縁の平和な社会を望むばかりです。

何はともあれ、会員の皆様とご家族様にとってこの一年が良き一年でありますようお願い致します。

(広報委員会)